

環境経営レポート2021



対象期間:2021年4月21日~2022年4月20日

発行2022年7月14日

ばねの総合メーカー

フセハツ工業株式会社

〒577-0046 大阪府東大阪市西堤本通西1-3-43

TEL06-6789-5531 FAX06-6789-5536

目次



目次	・・・2
ごあいさつ	・・・3
経営理念・社訓	・・・4

環境経営方針	・・・5
会社概要	・・・6
事業および製品紹介	・・・7
認証登録等	・・・8

組織図及び役割と責任	・・・9
主な環境負荷の実績	・・・10
環境経営計画の	・・・10
取組結果とその評価	・・・11
	～14

課題を解決し、	
チャンスを生かす取組	・・・15
環境活動の紹介その1	・・・16
環境活動の紹介その2	・・・17
従業員の表彰	・・・18
企画部の成果	・・・19～21

緊急時対応の訓練	・・・22
環境関連法規の遵守状況	・・・23
代表者による	
全体の評価と見直し	・・・24



ごあいさつ

代表取締役 吉村 篤



当社は、作田忠雄が1946年(昭和21年)3月に大阪府布施市（現在の東大阪市）において「ばね作」の屋号で創業しました。1950年(昭和25年)に「株式会社布施発条工業所」として法人化し、現在の場所に移転しました。

そして、1966年(昭和42年)、翌年の3市合併による東大阪市誕生をまえにして、「フセハツ工業株式会社」に社名変更し、現在に至っています。

私たちは今日まで70年以上にわたって「ばねづくり」とおして、社会に貢献してまいりました。今後も未来に向けて持続して事業を継続していくためには、第1に企業活動による環境負荷（ムダ）を減らしていくことが必要であり、第2に環境経営をおして地域社会と協調していくことが何よりも大切だと考えます。

この「環境経営レポート」を作成し、私たちの活動を社内外に公開することにより、1年間の活動を振り返り、社員一人ひとりが責任感をもって環境経営に取組む企業風土・文化をしっかりと築いていきたいと思ひます。

環境というと“地球規模”の話になってしまいがちですが、弊社の日常的な地道な環境経営活動が少しでも地球環境改善に役立つことができれば幸いに存じます。





会社設立当初 1950年

株式会社布施発条工業所
創業メンバー

【 経営理念 】

「弾む原理を進化させ
小さくても大きな使命と
責任感をもって社会に貢献すべし」

【 社 訓 】

- 一、 旺盛なる意欲を以て積極的に仕事に当たること
- 一、 誠実を旨とし協調の精神を持つこと
- 一、 創造力を活用し広い視野に立って
仕事を進めること
- 一、 自己啓発に努め常に勉学と研究に励むこと
- 一、 常に暖かい心で人と物とに接し
良い人間良い製品を造りだすこと
- 一、 物を大切にし冗費を慎み理想的な企業
及び家庭の建設に努めること

創業者 作田忠雄

環境経営方針

フセハツ工業株式会社は、事業活動を通じて、地球温暖化の緩和に向けた様々な環境活動に全員参加で自主的・積極的に取り組み社会に貢献します。

環境改善活動を通じて、理想的な企業及び地域社会の建設に努めます。

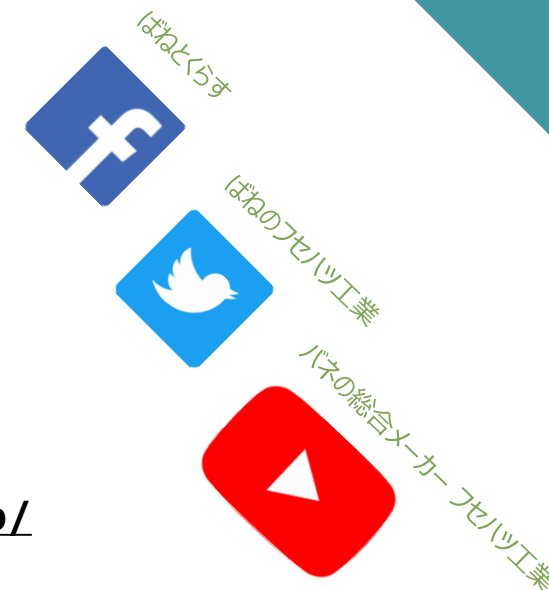
1. 環境関連法規等の遵守を徹底します。
2. 有害な化学物質使用の適正管理に努めます。
3. 材料ロス・不適合品を削減し、物を大切に使用し、再利用できるものは工夫して使用し、廃棄物の削減に努めます。
4. 作業の継続的改善により、ムダな作業時間を減らし、ムダな生産やムダな動きを無くし、エネルギー（電気・ガス・ガソリン等）の効率を上げ、二酸化炭素削減に努めます。
5. 節水活動や冷却水の循環利用により、水使用量の削減に努めます。
6. 設備・機器・車両・事務用品等は、省エネで環境に配慮したものを購入します。また、必要以上には買いません。
7. 5S活動と通じて環境整備を推し進め、環境に配慮した製造工程・サービスの実現に努めます。
8. 継続的に環境活動を改善し、環境経営レポートを社内外に公開します。

制定日：2016年10月1日
改訂日：2019年4月21日

代表取締役 吾村篤

企業概要

社名	フセハツ工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 吉村 篤
所在地	大阪府東大阪市西堤本通西1丁目3-43
事業内容	金属精密加工製品（ばね、ばね関係製品）の設計・開発及び製造
事業規模	従業員数 45名 延床面積 1854.59m ² 売上高 437,414千円
事業年度	事業年度 4月21日～4月20日
環境管理	責任者（担当者） 経理総務 部長 松田美津子 連絡先 Tel：（06）6789-5531 E-mail：keiri@fusehatsu.co.jp
情報発信	ホームページ https://www.fusehatsu.co.jp/



認証・登録の対象組織・活動

社名	フセハツ工業株式会社 本社工場
活動	金属精密加工製品(ばね、ばね関係製品)の設計・開発及び製造

事業および製品紹介

1自動車クラッチ用ばね事業

自動車クラッチ用ばねの生産は、ワイヤーリングやリターンスプリングを中心に製造しています。トラックやバスを中心に製造部品のシェアは日本一です。



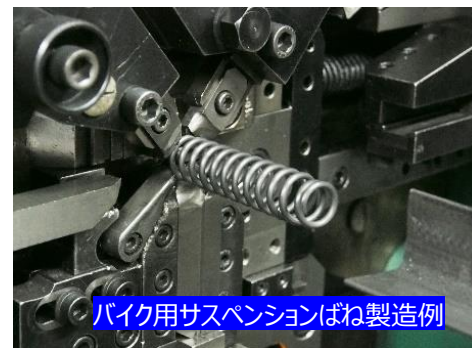
クラッチカバー
(弊社製品使用)



リターンスプリング

2.一般ばね事業

1個の試作から量産まで、航空、医療、介護、建築等さまざまな産業用ばねを製造しています。生活の身近なところでは、美容院の椅子用ばねや洗濯バサミ用ピンチリングなどは日本一の生産量です。



バイク用サスペンションばね製造例



ダブルトーションばね製造例

3.スポーツ用品

昭和の時代、エキスパンダーやハンドグリップがはやりました。これらの製品は弊社が発祥で創業者の発明品でした。当時海外にも大量に輸出していました。



エキスパンダー
&
ハンドグリップ



復刻版:おにぎりぼーる

☆☆現在も好評発売中☆☆



認証登録

フセハツ工業は、下記の認証登録等を受けています。

障害者雇用や就労支援に積極的に取り組む



ISO 9001:2015 認証取得



元気宣言



登録企業

★働きたいに応えたい★



プロバスケットボールチーム「大阪エヴェッサ」のゴールドスポンサー



レジリエンス認証
事業継続
認証・登録番号 E0000070

内閣官房国土強靱化推進室「レジリエンス認証」
...事業継続に関する取組を積極的に行っている



令和元年度
事業継続力強化計画
認定
経済産業省

「事業継続力強化計画」認定...防災・減災の事前対策に関する計画



障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定



若年層の採用・育成に積極的で雇用状況が優良企業



承認番号011899



大阪の元気！ものづくり企業
大阪ものづくり優良企業賞



社労士診断制度 経営労務診断適合企業の認定

2021.9.2認定
2022.6月認定証到着

社労士診断制度 経営労務診断適合企業

環境経営組織図及び役割・責任・権限表



主な環境負荷の実績

項目	単位	2019	2020	2021
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	193,571	175,328	207,393
CO2排出係数	kg-co2/kwh	0.539	0.539	0.539
採用電力会社/採用年度	株式会社フソウ・エナジー / 2018年			
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	2,387	1,894	1,864
産業廃棄物排出量	kg	15,214	19,959	23,830
水使用量	m ³	447	488	429

電力+自動車+(灯油・ガス)の合計

混合+(金属+廃油)の合計

環境経営目標及びその実績

項目		基準値	2021年		評価	2022年	2023年
		基準年	目標	実績		目標	目標
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	165,081	163,430	196,235	×	163,430	161,779
	基準年度比	2020年	99%	120%		99%	98%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	11,710	11,593	9,889	○	11,593	11,476
	基準年度比	2019年	99%	77%		99%	98%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	176,791	175,023	206,124	×	175,023	173,255
一般廃棄物の削減	kg	1,894	1,875	1,864	○	1,875	1,856
	基準年度比	2020年	99%	99%		99%	98%
混合廃棄物の削減	kg	7,060	6,989	5,389	○	5,335	5,281
	基準年度比	2020年	99%	77%		99%	98%
水道水の削減	m ³	447	443	429	○	443	438
	基準年度比	2019年	99%	97%		99%	98%
材料ロスの削減	kg	15,625	15,469	9,650	○	15,469	15,313
	基準年度比	2020年	99%	62%		99%	98%

環境経営計画の取組結果とその評価

評価基準

数値目標

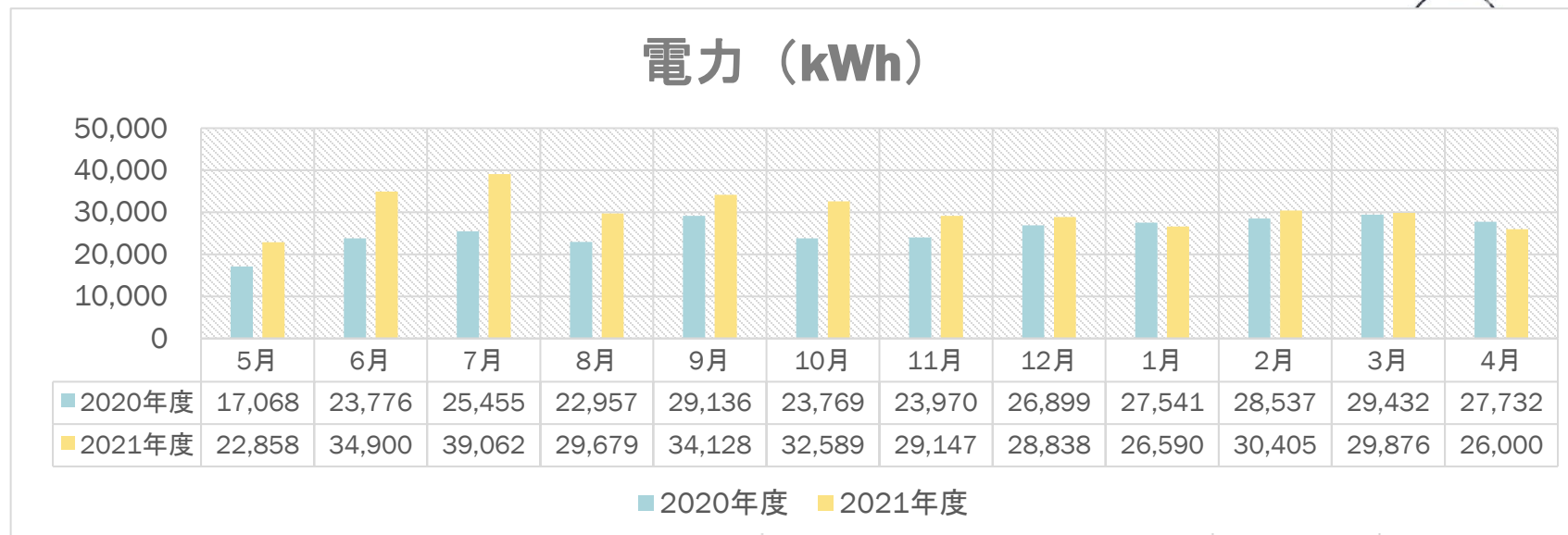
○・・・達成 ×・・・未達成

活動

◎・・・よくできた ○・・・まあまあできた △・・・あまりできなかった ×・・・全くできなかった



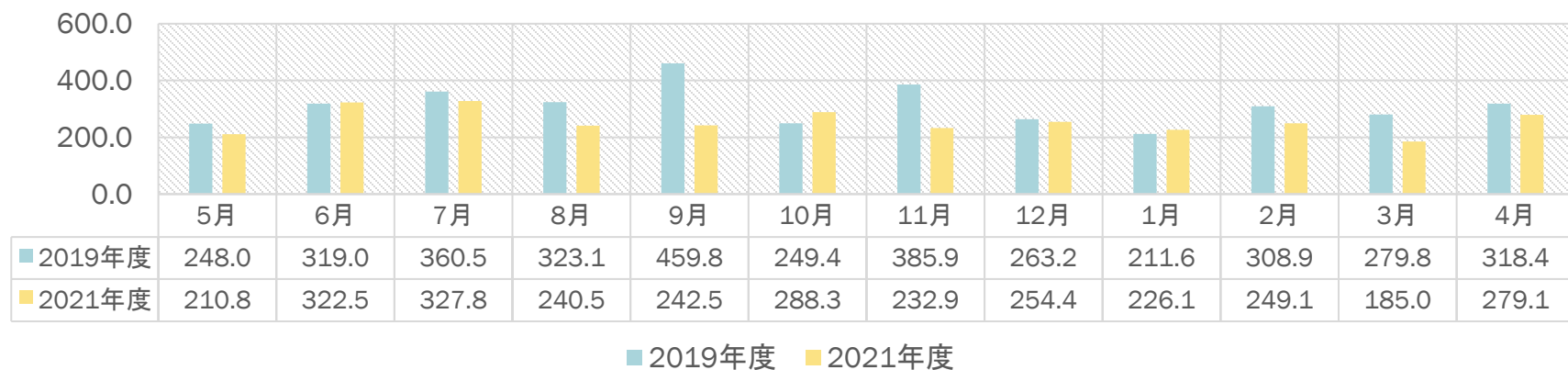
1. 電力による二酸化炭素削減



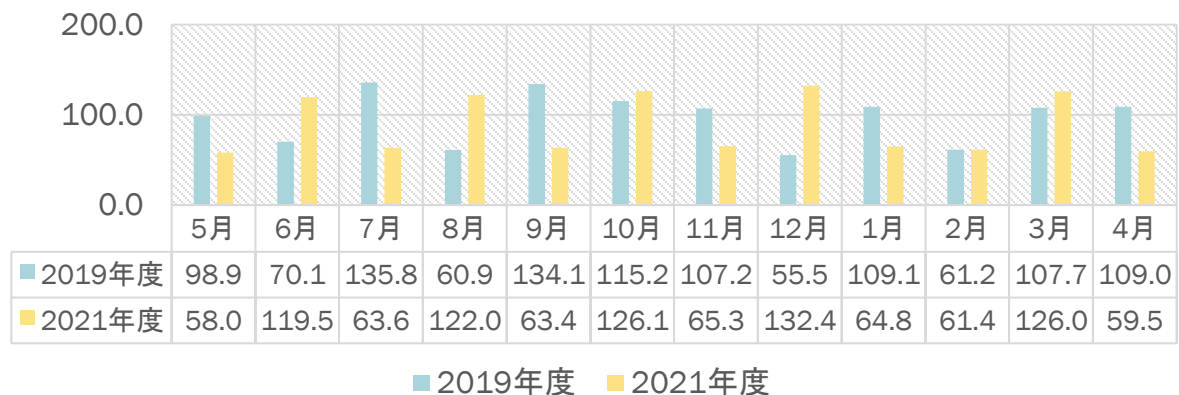
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	×	前年度より増加しているのは、機械等の設備が増えたこと並びに、稼働時間が増えたためである。電気使用量が増える傾向にあるので、「消し忘れ確認」「製造工程の簡素化」など細かい手段で改善を図りたい。
無人箇所のエアコンオフ	○	
不要照明の消灯	△	
ノー残業デーの実施	△	
電気炉の電源、始業前規制	△	
照明、始業前・昼休憩規制	○	

2. 自動車燃料による二酸化炭素削減

ガソリン (ℓ)



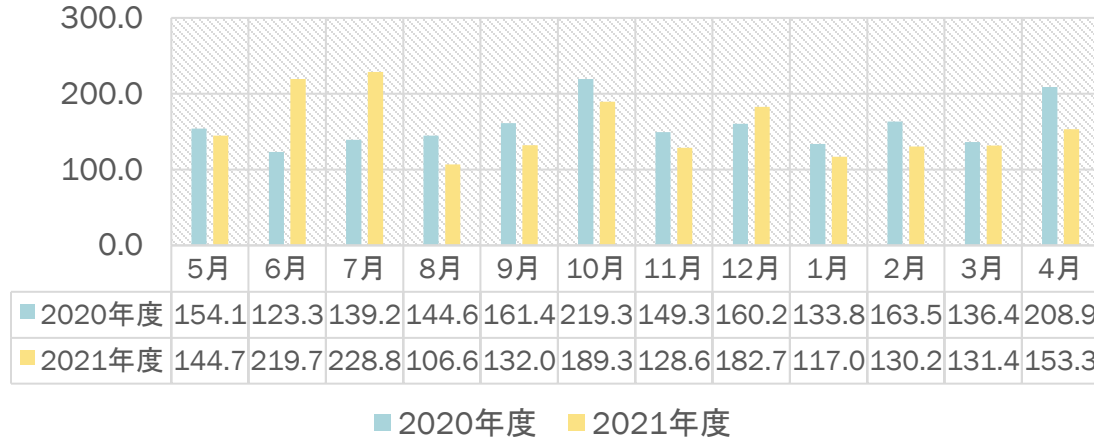
軽油 (ℓ)



自動車燃料の二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	○	ガソリンと軽油の削減は、効果的なルートと納品する回数を減らしたことが要因である。運送会社の利用も反映している。引き続きエコライブと適正スピードを心掛ける。
アイドリングストップ	○	
効率的なルートで配送	○	
エリア別営業活動の見直し	○	

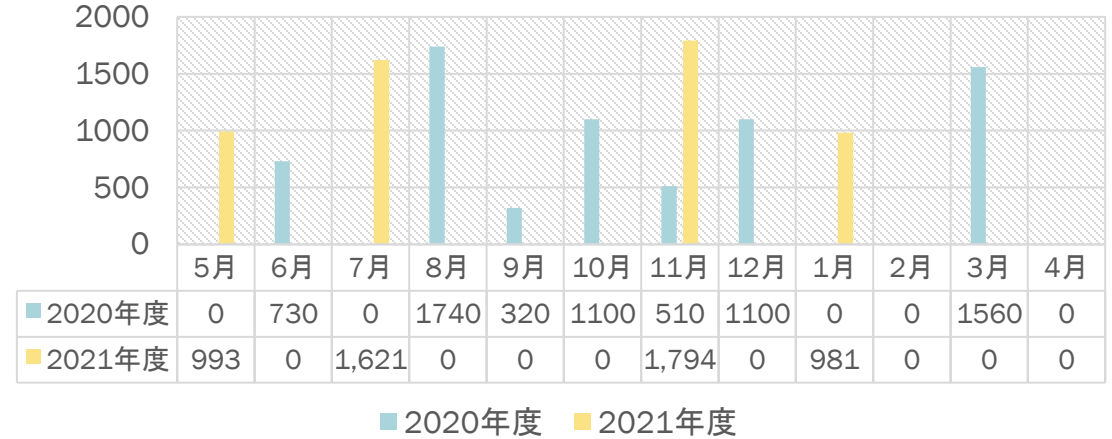
3. 廃棄物の削減

一般廃棄物(kg)

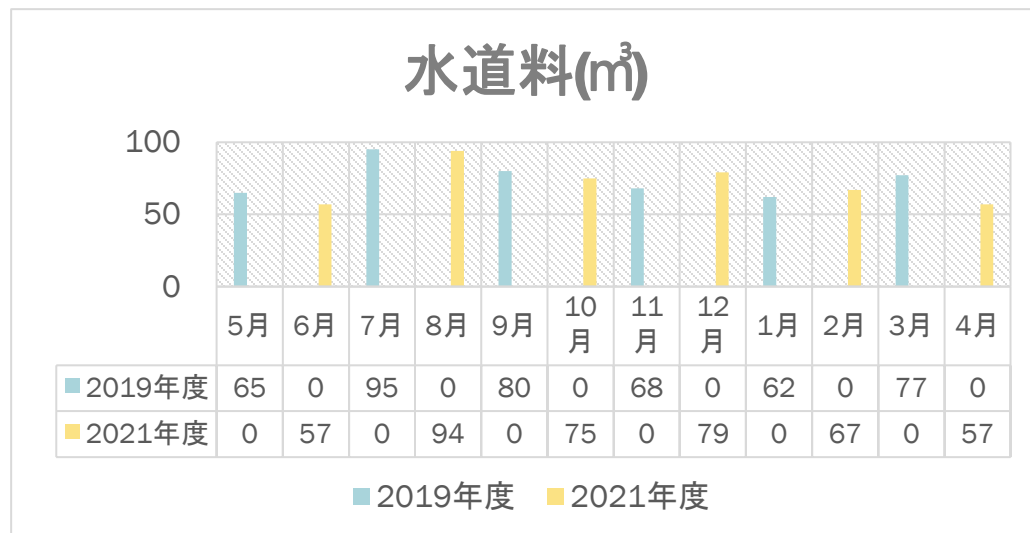


一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	○	サーバーの活用や裏紙の再利用、電子化を進めたことにより削減につながる。次年度も継続し実施する。消耗品などの廃棄を減少させる為に無駄を省くように周知する。
分別の徹底	○	
印刷物の削減	○	
5 S 活動の推進	△	
混合廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	○	廃棄分別が実施されていることが削減効果に表れている。廃棄物の回収・再生利活用だけでなく、無駄な資源の使用を減らす。
作業ミスによる廃棄量の削減	○	
5 S 活動の推進	○	

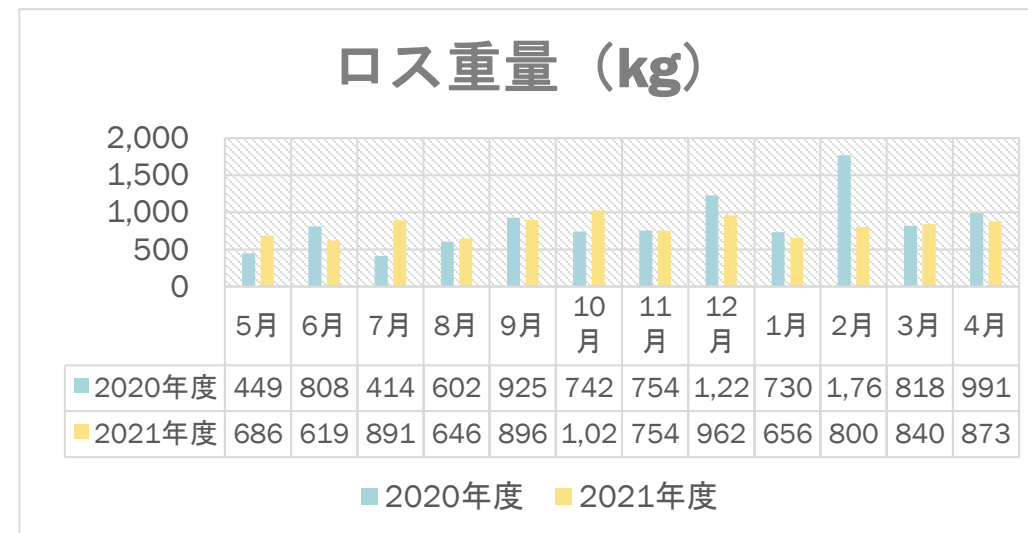
混合廃棄物(kg)



4. 水道水の削減



5. 材料ロス



水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	△	真空雰囲気炉の急速冷却に使用すると、水量が増える傾向にある。個人が節水を意識する様、社内で呼びかける。
節水シール・ポスター掲示	○	
節水コマ取付け	△	
材料ロスの削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度への取組内容
数値目標	○	ロスの原因は、(4Mの)人の交代後、定着するまでの期間に生じたものである。しかし、不適合減少によりロス削減に至る。どの工程でどのような種類のロスがどれくらい発生しているかを把握し改善ポイントを見つける。
ポカミスをなくす	○	
セットによる調整ロス削減	○	
設備メンテナンス	○	



課題を解決し、チャンスを生かす取組

1. 5S活動への取組

- ① エネルギー効率を上げ、経費削減と作業効率改善による粗利益率アップにという課題解決に対し、全部門で5S活動を継続的に行っています。(環境経営方針4及び7)
- ② 活動の内容は、「環境活動の紹介 その1 (p.16~)」に写真を掲載しています。

3. 工場見学の開催

- ① 新規顧客開拓及び新たなネットワーク作りという課題に対して、環境経営レポートをウェブサイト上で公開し、これがきっかけで環境や生産性向上について弊社で研修&工場見学会が開催された。(環境経営方針 8)

2. SDGsへの取組

- ① 大阪府東大阪市は昔からの町工場の集積地ですが、工業地域での住工混合がかなり進んでいます。地域の理解なくしては、工場の継続は難しくなります。SDGs活動を通して、環境によい安全衛生的な工場を目指し、地域社会との共存共栄を目指します。(環境経営方針 前文)
- ② 活動の内容は、「環境活動の紹介 その2 (p.18~)」に写真を掲載しています。

4. 環境経営活動 部門長コメント

部署	責任者	コメント
経営企画部	部長	複合機の入替え、新サーバーの設置、セキュリティ強化により安全なデータ管理を行います。
購買営業部	課長	冷暖房器具等備品の整理。
第1製造部	部長	生産性の向上を図るため、新しい機械を導入。現場の整備を行う。
第2製造部	部長	5S活動により、工具や部品を探す時間が減り、作業効率が上がったと思います。
工作室	担当	切削加工で発生する金属、SUS、AL、樹脂のキリコの分別化を実施継続します。

環境活動の紹介 その1

1. 5S活動 各作業場へ掲示する

目的：区分の担当を決め
責任をもって整えること

環境活動の紹介 その2 S D G S



3 すべての人に健康と福祉を



8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

Sustainable



2. モノづくり体験教室

東大阪市の事業である小学校のモノづくり体験教室を支援しています。毎年、「紙で作るバネのおもちゃ」体験教室でモノづくりの面白さを伝えています。
本年度の実施校は、岩田西小学校・加納小学校・弥栄小学校の小学三年生、合計約260人。

3. 安全衛生・健康活動

巡回による定期健康診断と、ストレスチェックの実施。



「こーばへ行こう！」への参加



「こーばへ行こう！」とは

オープンファクトリー「こーばへ行こう！」は、普段閉ざされた工場を地域の皆様に開放し、東大阪市のモノづくりを知ってもらおうという思いからスタートした企画。

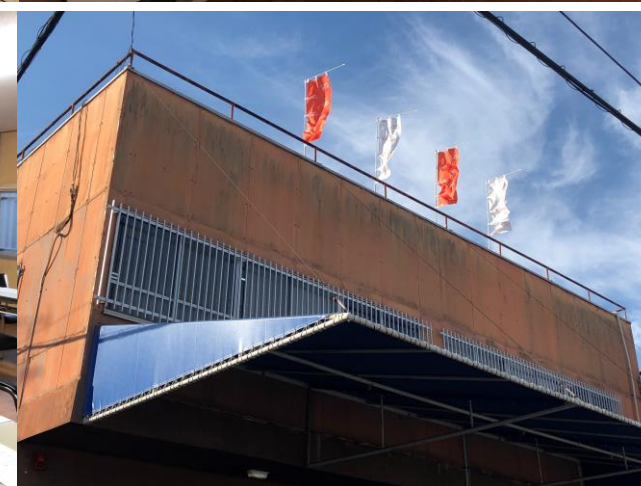
2021年度から複数の企業(15社)で開催。

開催期間：2021年 11月19日(金)・11月20日(土)

URL:<https://ko-ba.jp/2021/>

当社も11月19日限定で「ばね工場見学会」を開催。

地元の皆様にはばねの製造工場をご覧頂きました。



「ばね工場見学会」実施結果

来場者(当社のみ)：29人

来場者内訳：第一部応募者 9名
第二部応募者 10名

こーばへ行こう！関係者・取材関係 10名



来場者の声(一部抜粋)

企画力、準備、接客、資料、会場の作り込み、すべて普段の工場での作業が反映され、素晴らしく驚きました。街並みも美しく、ごみや自転車置き場のマナーが完璧で素晴らしく、ここにも感動。

地元の工場の内容に大変興味があり、以前から一度見学できればと思っていました。夢がかなえられてうれしいです。本当にありがとうございました。

2021年度 Webページ集客状況

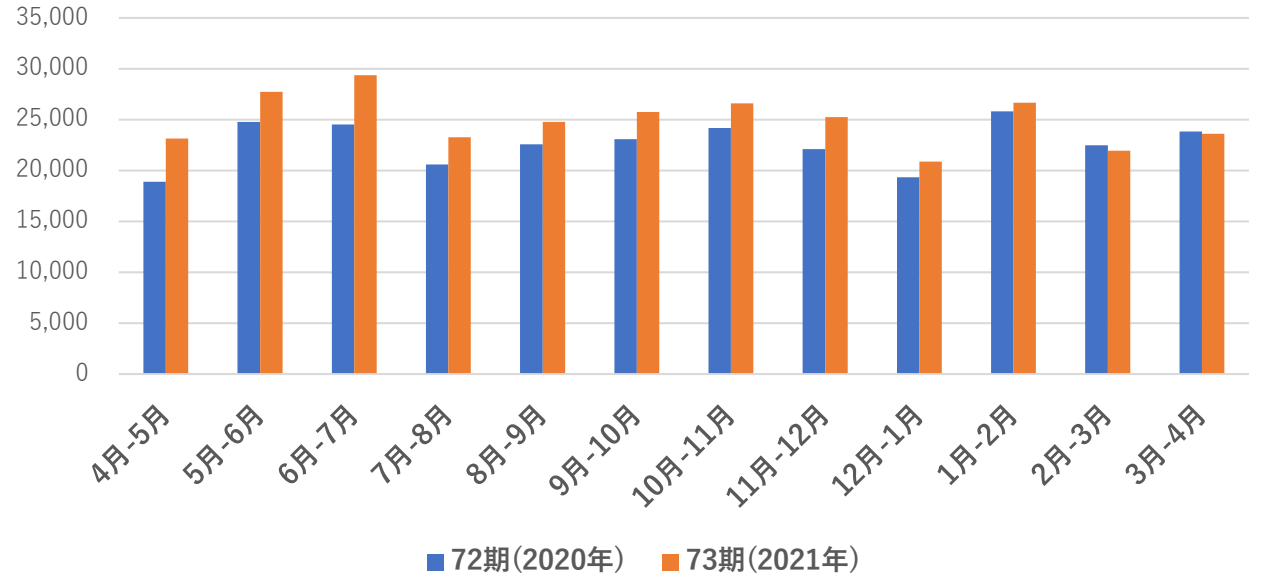
閲覧ユーザー数
299,107人(前年度：272,316人) **9.83%UP**

お問い合わせフォーム訪問数
3,203人(前年度：3,047人) **5.12%UP**

PV(ページビュー)数
553,138枚(前年度：525,389枚) **5.28%UP**

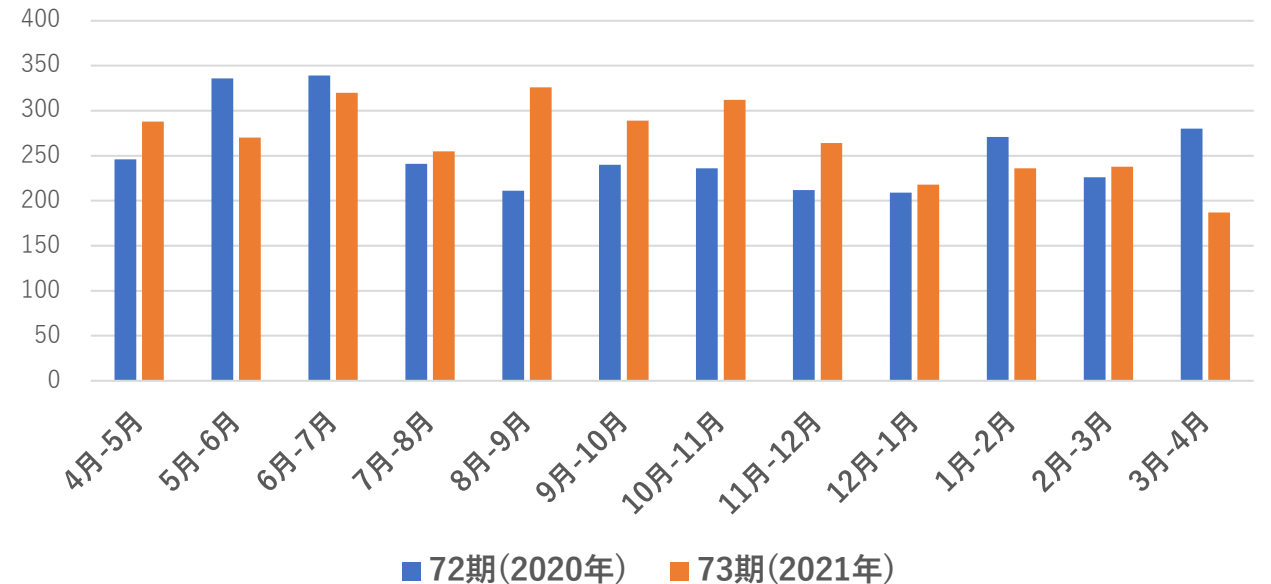


閲覧ユーザー推移



■ 72期(2020年) ■ 73期(2021年)

お問い合わせページ閲覧人数



■ 72期(2020年) ■ 73期(2021年)

緊急時対応の訓練・演習



- ◇ 緊急事態の想定 : 震度5弱以上の地震が発生し、「BCP事業継続計画」を発動
- ◇ 実施内容 : 「BCP発動・復旧対応手順」に基づき避難訓練を実施
- ◇ 実施日 : 2022年10月25日 10:10~11:10
- ◇ 実施場所 : 本社
- ◇ 参加者 : 全社員



- ◇ 評価 : 消防署職員の出向ご指導のもと、訓練シナリオに従って実施することができた。
【二次災害防止】出来ればブレーカーを切る。
【初動注意】「会社の指示に従う」「決められた場所へ避難するまで自分勝手な行動はしない」

■被害状況への対策訓練

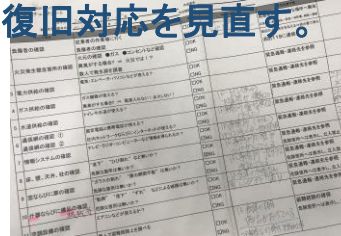
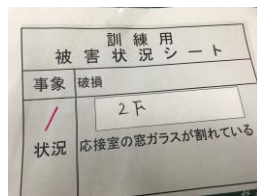
被害状況シートを社内のおちこちへ貼る



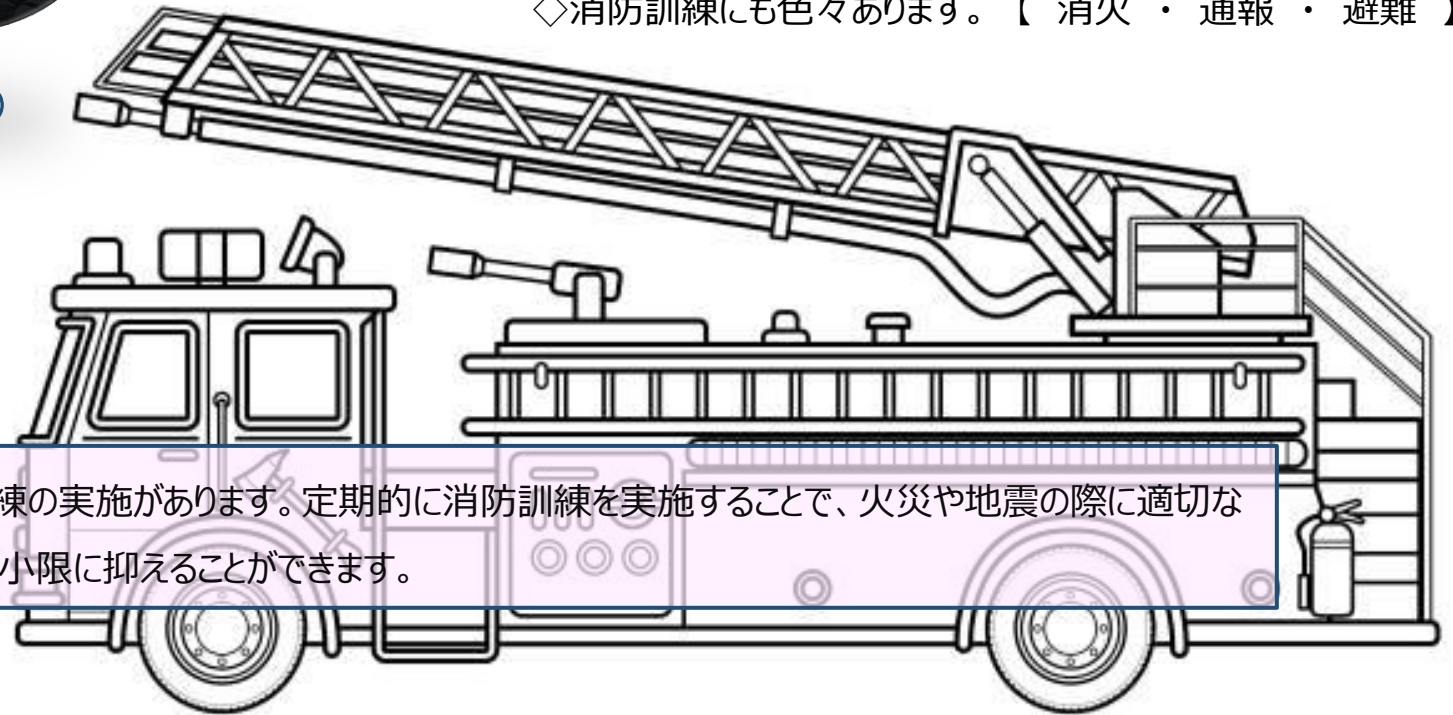
ペア2組が社内の状況をチェックする(チェックシート)



被害状況に対し応急処置、復旧対応を見直す。



◇消防訓練にも色々あります。【消火・通報・避難】



防火管理者の責務の一つに、消火計画に基づく消防訓練の実施があります。定期的に消防訓練を実施することで、火災や地震の際に適切な「119番」通報、初期消火や避難誘導ができ、被害を最小限に抑えることができます。



環境関連法則等の遵守状況

1. 法的義務を受ける主な環境関連法規

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃物、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
騒音規制法	空気圧縮機、送風機、プレス機
振動規制法	空気圧縮機、プレス
水質汚濁防止法	油の保管
下水道法	使用開始届
消防法（危険物）	危険物の保管（届け出基準以下）
フロン排出抑制法	業務用空調機
顧客要求事項	品質管理

2. 遵守の状況

- ①環境関連法規性等の遵守状況評価の結果、環境関連法規は遵守されていました。
- ②違反、訴訟等は過去3年間ありませんでした。
- ③外部や地域からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。



ものづくり。

暮らしの中で身近な製品の数々、
時代の先端を行く自動車産業や
医療、環境分野で「ばね」は小さくても
欠くことのできない重要部品として
活躍しています。

バネの総合メーカー



フセハツ工業株式会社

fusehatsu.co.jp/

代表者による全体の評価と見直し・指示

2022.5.9

1. 今期活動の総括・評価

- ①機械設備の増加や稼働時間が増えたために、電力による二酸化炭素が増加している。その他のエネルギーの削減目標は達成している。
- ②今年度は厚生労働省の「もにす認定」（障害者雇用にかんする優良な中小企業主に対する認定）を取得することができた。
- ③「ISO14001環境マネジメントシステム」の取得活動ができなかった。
- ④2020年度の環境経営レポートが大阪府中小企業家同友会「環境エコフェス大賞」を受賞した。2021年度の環境経営レポートは新実施体制と社員一同の協力もと、内容やデザインを一新し、さらに充実したものになったと思う。

2. 来期活動の見直し・指示

- ①設備や生産量が増えている。過去の数値比較の目標から売上金額あたりの比率の目標に変える必要がある。
- ②来期は、子育てサポート企業認定「くるみん」と「健康優良法人(中小規模法人部門)」の認定に挑戦する。
- ③「労働安全衛生」、「事業継続・防災」の教育訓練・演習を充実させる。
- ④「ISO14001環境マネジメントシステム」を認証取得する。
- ⑤環境経営方針の見直しの必要性はなし。
- ⑥環境経営体制の見直しの必要性はなし。